

<p>【イベント名】 ミャンマーでのデモンストレーション</p>	<p>【概要】 ミャンマーに5つある医科大学のうち3つの大学を接続して、初めて遠隔医療のデモンストレーションを行った。各施設から自己紹介を行ったのち、九州大学より工藤助教によるアジア遠隔医療開発センターの紹介が行われた。各施設から送られてくる画像や音声の品質は良好で、ミャンマーの主要大学を接続した遠隔カンファレンスが開催可能であることが確認できた。</p>
<p>【期日】 2018.10.18</p>	
<p>【会場】 ヤンゴン第一医科大学 (ミャンマー), マンダレー医科大学 (ミャンマー), タウンジー医科大学 (ミャンマー), 九州大学病院 (日本)</p>	



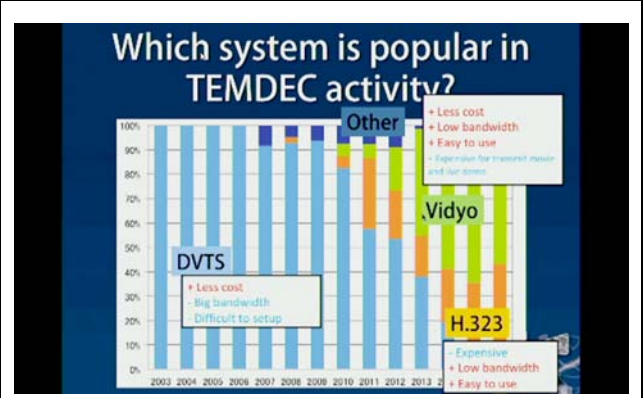
モニタに映し出される接続施設。下はマンダレー。  
撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。  
撮影場所：九州大学病院



提示された画像。  
撮影場所：九州大学病院



提示された画像。  
撮影場所：九州大学病院



タウンジー医科大学の様子。  
撮影場所：タウンジー医科大学



ヤンゴン第一医科大学の様子。  
撮影場所：ヤンゴン第一医科大学